

和歌山県立  
田辺中学校  
学校だより



平成29年1月11日  
第156号

# 3学期始業式 学校長式辞

校長 中山 浩樹

明けましておめでとうございませす。皆さんの元気な姿が見られてうれしく思っています。「一年の計は元旦にあり」といいます。新年を迎えて、気持ちを新たに、それぞれ願いや目標を立てたのではないのでしょうか。その気持ちを、忘れずについてほしいと思います。

本校の図書館は日新図書館と命名されています。「日新」は日に新しいと書きますが、会社や学校の名前にもよく使われています。その語源は、「苟日新、日日新、又日新」

苟に日に新たに、日に日に新たに、又日に新たななり、という言葉です。

これは、中国の重要な古典である「四書」の一つである『大学』に出てくる有名な言葉で、古代中国、殷王朝の伝説的名君の湯王が毎日使用する洗面器の盤に、この言葉を刻み、

「自分の体の垢をこすって落とすように、ここも洗い清めて、昨日の悪い習慣を取り除き、今日は新しい自分を磨く。それをくる日もくる日も

たゆまず行うことである。」と唱え、日々の自分自身の戒めとした、と伝えられています。つまり、「今日の言動は昨日よりも新しく良くなり、明日の言動は今日よりも新しく良くなるように努力しなければならぬ。」ということなのです。

さらに言うと、時間は誰にも二十四時間平等に与えられています。昨日の時間を今取り戻すことはできないし、明日の時間を今使うことはできません。ただ、今の時間を有効に使うことができるだけです。今日という一日に全力を傾け、一日一日を有意義に過ごすことが大切で、それが自分の成長につながっていきます。

本校のこの「日新」の精神は、旧制中学校の頃から長い間受け継がれてきています。皆さんにもこの「日新」の精神を受け継いでいてもらいたいと思います。

## 和医大出前授業（3年）

十二月七日、和歌山県立医科大学の佐藤冬樹先生を講師としてお招きし、「体内時計について知ろう」と題して、病理学講座を受けました。

講座では、体内時計について研究することになったきっかけや、体内時計がどこにあるのか、体内時計が狂うと病気になりやすいこと、また、朝十時は、記憶や学習効果に最適で

あり、夜は副交感神経が優位であるため、何かをつくりだしたり、発想に適していること等を教えていただきました。

さらに、研究とは、今まで知られていない事象を、仮説に基づいて検証するということについて説明していただきました。



## 1月行事予定

- 7日（土）新春田辺長距離走大会
- 8日（日）新春卓球大会
- 9日（月）新春大会（サッカー）、Jr数学オリンピック
- 10日（火）始業式
- 11日（水）実力テスト
- 12日（木）SC来校
- 14日（土）↑ 県強化練習会（卓球）
- 15日（日）↓
- 19日（木）SC来校
- 21日（土）↑ 県立中学校入学者選考適性検査
- 22日（日）↓ （校内立入禁止）
- 26日（木）SC来校
- 28日（土）新春大会（サッカー）、弁慶カップ（バスケットボール）
- 29日（日）紀南新人駅伝、田辺市民駅伝  
田辺西牟婁支部オープン大会（卓球）

### \* 3学期の主な予定

- 2月 27日（月）～1日（水）学年末考査
- 3月 1日（水）田辺高等学校卒業式
- 9日（木）高等学校学力検査（中学校休業日）
- 14日（火）第9回田辺中学校卒業式
- 24日（金）平成28年度修了式

